

形態安定性

「しわになりにくい」「イージーケア」「ノーアイロン」等と謳われた「形態安定加工」が施されたシャツ等の製品が多く流通しています。

「形態安定性」とはそれらの製品が繰り返し洗濯後にどれだけきれいな形を維持しているかを評価する検査です。



【試験方法】

形態安定加工ワイシャツ評価方法(アパレル製品等品質性能対策協議会法)

洗濯後のしわ

しわのレプリカと比較し、評価します。



レプリカ



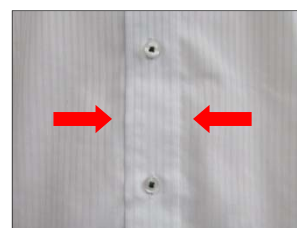
後身頃

シームパッカリング

シームパッカリング（縫いつれ）のレプリカと比較し、各部位の縫目の評価を行います。



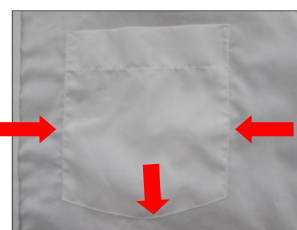
えり



前立て



カフス



ポケット

レプリカ



ダブルステッチ



シングルステッチ

保形性

標準写真と比較し、各部位の形が保持されているかを評価します。



えり



カフス



標準写真

当センターでは、上記以外の試験も実施しております。詳しくは、下記までお問い合わせください

■お問合せ先 株式会社 生活品質科学研究所

中央研究所 : 〒261-0023 千葉県千葉市美浜区中瀬1-6 1A・A' 休 外幕張3階 TEL 043-298-2175 FAX 043-298-2177

関西総合検査センター : 〒564-0053 大阪府吹田市江の木町 25-16 TEL 06-6310-8491 FAX 06-6310-8473

<http://www.riql.jp> : ホームページのお問合せフォームからもご連絡いただけます